

新型コロナウイルス・パンデミック（世界的大流行）の間の 郵便事業に関する UPU と UNI の共同声明

2020年3月27日、ベルン—都市封鎖、社会・経済活動の自粛・制限期間中であっても、郵便サービスは、社会基盤の1つとして運営されている。郵便ネットワークを通じて、危機の間でも、日々のコミュニケーションや人々への荷物の配送が可能となっている。

現在の新型コロナウイルスの世界的な大流行は、郵便のユニバーサルサービスが不可欠なサービスであるとみなされる理由を実証している。市民が利用できるコミュニケーション手段が限られ、自由な移動が制限される時、郵便ネットワークは、確実にどの世帯にも、家庭用品の配送から支払い手段まで、幅広いサービスを提供する。

これらの重要な役割は、世界中の献身的な郵便労働者によって果たされ続けている。

万国郵便連合（UPU）は郵便事業者間の協力のための主要フォーラムとして、UNI は世界中の郵便労働者を代表する組織として、世界の郵便インフラが社会全体に貢献すると共に、郵便労働者の健康を守るため、尽力する。

UPU と UNI は、郵便事業者と郵便労組を支援するために全力を尽くし、郵便労働者と顧客の健康を守るために情報開示に基づく積極的な取組みを行う。

我々は、郵便事業者と郵便労組に次の通り要請する。

- 感染の危険性、個人用保護具（PPE）の使用や衛生基準維持の重要性について、全ての郵便労働者に**情報提供**する。
- 郵便労働者へ個人用保護具を**支給**し、全ての郵便施設でウィルスの感染を防止するため、職場・仕事用具、車両を定期的に消毒し、職場で安全確保に必要な距離を採用する。
- コミュニティの感染リスクを低減する**対策を取る**。郵便労働者に、衛生・防止手続きに従う機会と時間を与え、必要に応じて、自主的な隔離や、適切な職場規則が定める有給の病気休暇を取得する機会を与える。
- 感染リスクの軽減に適した区分・配送方法を**採用**する。

ウィルスの蔓延を止め、命を救い、現在の危機の最中、更に危機を超えた先に、信頼性のあるサービスを提供する災害に強い郵便事業を築くには、関係するステークホルダーとの協力が欠かせない。

UPU と UNI は協力して、現在の困難に直面する郵便産業を国際レベルで支援していく。

UPU と UNI は、この危機の最中に、郵便ネットワークの運営継続のために尽力し、関わり続ける世界中の全ての郵便事業者、郵便労組、郵便労働者に感謝する。我々は、世界の人々の役に立つという我々に託された役割を誇りをもって果たしつつ、このパンデミックを克服し更に強靱な事業となれることを確信している。

UPU
国際事務局長
ビシャ・フセイン

UNI
書記長
クリスティ・ホフマン

万国郵便連合 (UPU) は、スイスの首都ベルンに本部を置く国連の専門機関である。1874 年に設立された世界最古の国際組織の 1 つであり、郵便事業者間の協力のための主要フォーラムである。

本件に関する問い合わせ先：

万国郵便連合 (UPU)
広報・イベントプログラム・マネージャー
デイビット・ダッジ
携帯：+41 76 457 36 54
職場：+41 31 350 31 23
E メール：david.dadge@upu.int